

# 電気事業の実施状況

平成22年2月2日

三重県企業庁

# 電気事業(水力発電事業)／施設概要

企業庁の水力発電所は、宮川水系を中心に県内に10ヶ所設置されており、中部電力へ電力を供給しています。

平成22年2月1日現在

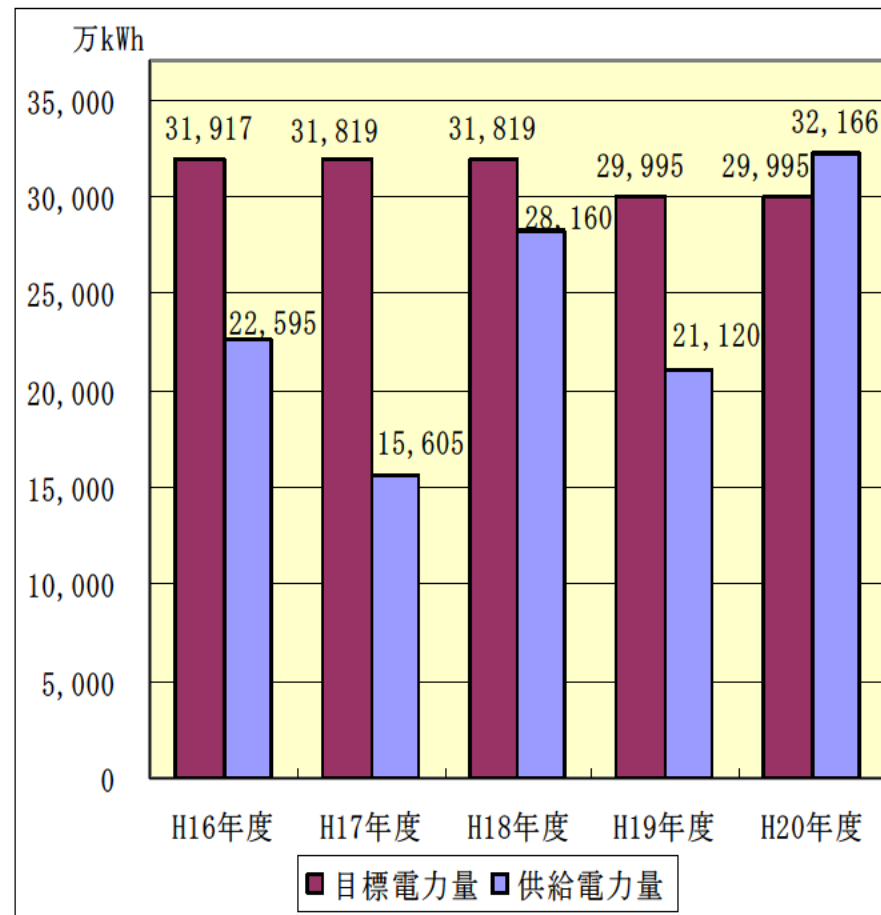
水系	発電所名	使用河川	発電形式	最大使用水量 (m <sup>3</sup> /秒)	最大出力 (kW)	20年度 供給電力量 (千kWh)
宮川	長	大内山川他	水路式	6.00	2,600	11,832
	宮川第一	宮川	ダム水路式	24.00	25,600	78,652
	宮川第二	宮川、南又谷川	水路式	24.00	28,600	98,129
	宮川第三	宮川、不動谷川 他	ダム水路式	3.00	12,000	54,080
	三瀬谷	宮川	ダム式	40.00	11,400	25,425
	大和谷	大和谷川 他	水路式	3.00	6,400	14,704
	小計				86,600	282,822
淀川	青蓮寺	青蓮寺川	ダム式	4.00	2,000	8,802
	比奈知	名張川	ダム式	3.70	1,800	7,153
	小計				3,800	15,955
櫛田川	蓮	蓮川	ダム式	9.00	4,800	13,885
	青田	青田川、菅谷川	水路式	1.50	2,800	8,994
	小計				7,600	22,879
合計					98,000	321,656

## 電気事業(水力発電事業)／供給電力量

水力発電は天候に大きく影響されます。16年度には台風被害により、また、17年度及び19年度は渇水のため、供給電力量が目標を大きく下回りましたが、20年度は平均的な降雨があり、目標を上回りました。

20年度の発電量は目標電力量約2億9,995万kWhに対し、供給電力量約3億2,166万kWh(107.2%)となり、前年度の供給電力量より約1億1,045万kWh増加しました。

### 供給電力量の推移



# 水力発電事業の料金

企業庁と中部電力は、企業庁が運営する10ヶ所の水力発電所について、一括して「三重県営発電所の電力受給に関する基本契約」を結び、これまで2年毎に料金を見直してきました。本年度の料金は、この電力受給基本契約が21年度末で切れるため、21年度の単年度で契約を更改したところです。

22年度以降の料金については、中部電力と新たに10年間の「電力受給に関する基本契約」を締結したうえで、協議を進めていく予定です。

年度	基本料金 (年額)	従量料金単価 (1kWh当たり)	平均単価 (1kWh当たり)
13~14	2,689百万円	1.20円	8.92円
15~16	2,413百万円	1.20円	8.76円
17~18	2,183百万円	1.20円	8.06円
19~20	1,946百万円	1.20円	7.69円
21	1,854百万円	1.20円	7.48円

## 水力発電事業の民間譲渡

水力発電事業については、官民が適正な役割分担のもと、クリーンエネルギーの供給と地域貢献に取り組み、将来にわたって持続可能なものとしていくため、民間へ事業譲渡を行います。

水力発電事業の民間譲渡を行うにあたり、譲渡交渉先である中部電力と、平成21年3月に譲渡・譲受に関する確認書を締結し、諸課題が解決されることを譲渡条件として、22年度末の譲渡に向け、協議を行ってきたところです。

しかし、確認書締結後に新たに提起された課題（運転監視システムの中部電力による整備、使用中のPCB含有変圧器の取替）に対応するため、22年度末から3～4年程度延ばす方向で協議していくこととします。

# RDF焼却・発電事業／施設概要

## 附帯事業

三重ごみ固形燃料発電所は、県内7施設14市町からRDF(ごみ固形燃料)を受け入れています。RDFの焼却により発電した電力は、中部電力及び桑名広域清掃事業組合に供給しています。

【県内RDF製造施設の概要】

施設名	三重ごみ固形燃料発電所
設置場所	桑名市多度町力尾
RDF処理能力	240(t/日)
最大出力	12,050(kW)

RDF製造施設名	施設能力 (トン/日)	RDF製造者名	構成市町
桑名広域清掃事業組合資源循環センター (リサイクルの森)	230	桑名広域清掃事業組合	桑名市、いなべ市、 木曾岬町、東員町
香肌奥伊勢資源化プラザ	44	香肌奥伊勢資源化広域連合	松阪市、大台町、多 気町、大紀町
紀南清掃センター	23	南牟婁清掃施設組合	熊野市、御浜町、紀 宝町
エコフレンドリーはまじま	12	志摩市	同 左
さくらリサイクルセンター	135	伊賀市	〃
紀伊長島リサイクルセンター	21	紀北町	〃
海山リサイクルセンター	20		
計 7施設		計 6団体	計 14市町

# RDF焼却・発電事業／供給電力量

附帯事業

20年度は関係市町から、RDF 4万8,462トン(日平均 約133トン)を受け入れ、発電を行いました。

供給電力量は、関係市町からのRDF搬入量が減少したため、前年度より約508万kWh少ない約4,969万kWhとなりました。

供給電力量の推移

